

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	歴史資料館常設展事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	企画展・ロビー展などの開催 高松の歴史や文化に関する資料の収集・保存 収蔵資料の整理調査と収蔵品システムへの登録・公開 ボランティア団体との連携によるサービスの充実		
29年度概要	企画展等 ロビー展 常設展資料入替 資料の寄贈受入等	5展 6展程度	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	


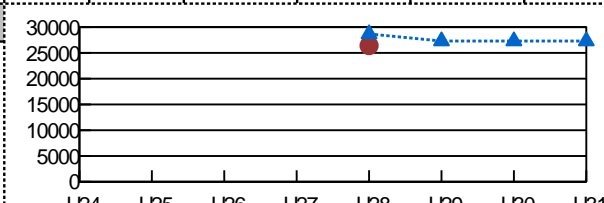

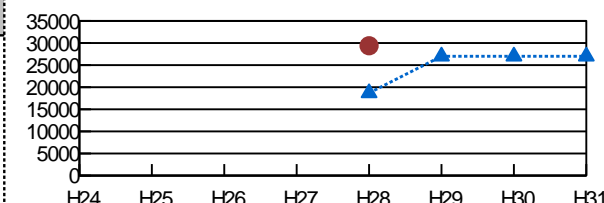
【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	本市の歴史や文化を学ぶ施設として郷土の文化遺産を継承し、調査の成果や情報を発信することにより、本市の歴史、考古、民俗等に関する市民の知識及び教養の向上と市民文化の発展に寄与する

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
展覧会開催本数	本			15	15	15
収蔵品システム登録資料数	点			299	200	200

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
展覧会観覧者数	人	目標値			28,678	27,300	27,300
		実績値			26,417		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 瀬戸内国際芸術祭パートナーシップ事業として開催した企画展等は集客があり前年度を上回る観覧者数だった。また、企画展等を4回開催したほか学習室での展示も行ったが、目標値には僅かに届かなかった。 	30000	(目標達成度)					(達成度) 92.1% 32点
収蔵品システムHPアクセス数	回	目標値			18,700	27,000	27,000
		実績値			29,380		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 27年度に急激にアクセス数が増加し、28年度はその反動減が懸念されたが、企画展等の話題性もあったためか、前年度をさらに上回るアクセス数となり、目標値を大幅に上回った。 	35000	(目標達成度)					(達成度) 157.1% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	17,284	17,100	17,167	17,294
(事業費)	[円]	7,689	7,120	6,961	7,088
(職員人件費)	[円]	9,595	9,980	10,206	10,206

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

アクセス数は前年度を上回り、事業は目標どおり実施できた。今後は、展覧会観覧者数の増加につながる事業等の実施が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

郷土高松に残る歴史や文化について、市民の要望を取り入れながら創意工夫した企画展を計画・開催するとともに、企画展に関連した講演会・講座等を開催し、利用者のさらなる増加に努める。